

## 奥久慈男体山～鷹取岩山行報告

**【山行日】** 2016年 4月 3日(日) 曇り  
**【集 合】** 道の駅「しもつけ」 AM 6:00  
**【費 用】** マイカー2台 : 1,600円  
**【メンバー】** CL:鈴木ユ、大西、香川、梶内、島田、鈴木ヤ、津佐、松館、渡辺ト、渡辺ミ  
**【コースタイム】**道の駅「しもつけ」6:00＝大円地 P7:55/8:20～男体山 10:00/10:10～大円地越 10:40～小草越 11:40～鷹取岩 12:20/13:00～フジ越 13:20～大円地 P13:55/14:10＝農産物直売所 14:30＝JA 益子直売所 15:45/16:00＝岩舟支所 P16:50



奥久慈の人気の山、男体山に鷹取岩と併せ、周遊コースで登る計画をした。当初は鷹取岩から反時計廻りで計画したが、今回の参加者は岩登りは得意のメンバーなので、男体山へ健脚コースから登る時計回りのコースに変更した。大円地



駐車場に着くとすでに満車で、駐車場の両脇の路肩に車を止めトイレを済ませる。

ストレッチを始める前から、小雨が降り出し様子を見る。天気予報は曇りで、雨マークは無かったので、少し小降りになった所でお発する。健脚コース分岐を過ぎたあたりから雨も止み、これなら岩場の登りも大丈夫と安堵する。ところが忘れ物に気が付き、ザックをデポして皆に先に進んでもらい一人で車に戻った。忘れ物を取り、ザックをデポした場

所に戻り、皆さんの後を追いかける。展望岩の手前でやっと追いつき、展望岩で休憩し徳ちゃんのイチゴを美味しくいただいた。

ここからも鎖場が連続し、少し濡れた岩に悪戦苦闘しながら高度を上げて行く。

途中、シュンランやタチツボスミレ、アブラチャンの花が疲れを癒してくれる。岩場を登りきると東屋がある広場に出て、山頂から袋田の滝への道に合わさる。ここからわずかに登ると男体山山頂に出る。三角点を挟んで祠とアンテナがあり、素晴らしい展望が得られるが、あいにくガスで何も見えない。山頂表示板の前で記念写真を撮り、K内氏お手製の草餅を美味しくいただく。山頂から



大円地越まで下り、大円地越から大円地への一般コースを右に分け小草越に向かう。樹林の中の

急斜面を登り、ひとしきり登ると岩壁の北側を巻くようにアップダウンを繰り返して東に進む。554mの櫛ヶ峰を巻くように下り、登り返して再び下ると岩壁の縁を歩くようになり樹間から対岸の山や、



足下に大円地や古分屋敷の集落が見渡せる。さらに進むと小草越の分岐に出て、右の岩壁の縁に沿った小道を忠実に辿ると460mピークを登り、少し先で下山するフジ越分岐を通過する。ここから少し進むと入道岩の後ろを通り、一旦急斜面を下り鎖のある急な岩場を登ると鷹取岩に着く。

ガスが晴れ入道岩や下の奥久慈パノラマラインは良く見えるが、男体山の山頂はまだガスが掛かっていた。鷹取岩でランチタイムとし、本日の

メニューはカレーうどん。カレーうどんを作るため、保冷バックを開けてビックリした。家に忘れたと思ったカレールーが入っていた。忘れたと思いコンビニで買ったカレールーを車に忘れ取りに走ったのに……。これが本当の加齢ルーとからかわれたが、無事カレーうどんを食べることが出来目出度し、目出度し。

カレーうどんと初物のワラビのおひたしや、沢庵などを美味しくいただき下山する。

下山は来た道をフジ越まで戻り、分岐を左に急斜面を下って行く。岩壁の間を下って行くので、ロープや鎖で数か所岩場を通過する。

一人ずつ慎重に下り、途中の崩落した箇所もロープを頼りにゆっくり通過する。細い山道をトラバース気味に降りると、民家の庭先を通り舗装道路に出る。すぐ先の民家の脇から近道に入り、荒れた山道を少し下ると大円地の道路に出て駐



車場に着く。丁度他のパーティーが大勢下山し、女子トイレが大混雑。靴を履きかえ、下の奥久慈農産物直売所まで行くことにする。

途中益子町の JA 農産物直売所にも寄り、野菜や植木を買い予定通り道の駅「しもつけ」に帰着した。